



武器使用権限の要点

15. 11. 12現在

日本が認める武器使用



		「武力の行使」(「武力による威嚇」) 我が国の物的・人的組織体による国際的な武力紛争の一環としての戦闘行為のこと		
武器の使用	積極的	任務妨害排除	など	×
	消極的	武器等の防護	(組織維持の条件)	×
		自己等防護	(自己保存のための自然権的な権利)	○

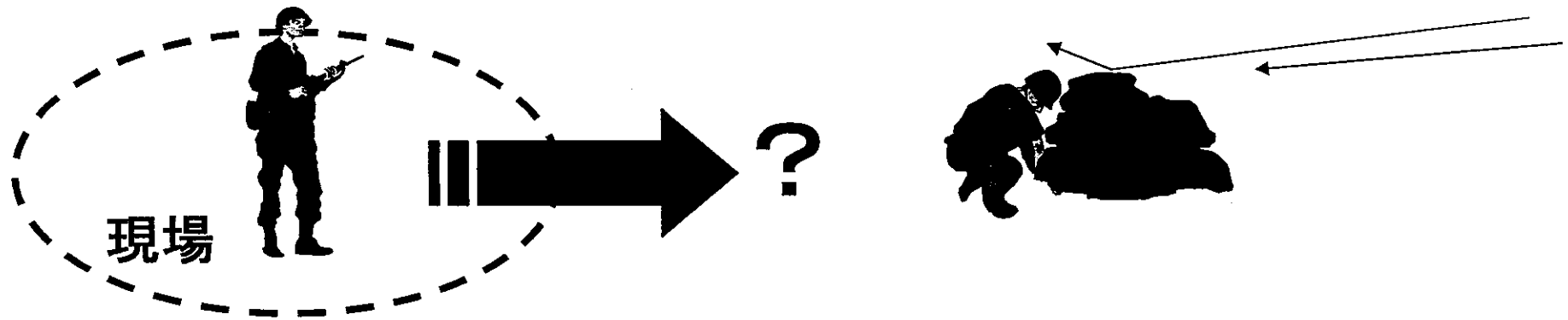


特措法の武器使用

離れたところにいる者の救助



救助のための武器使用
||
積極的な武器使用

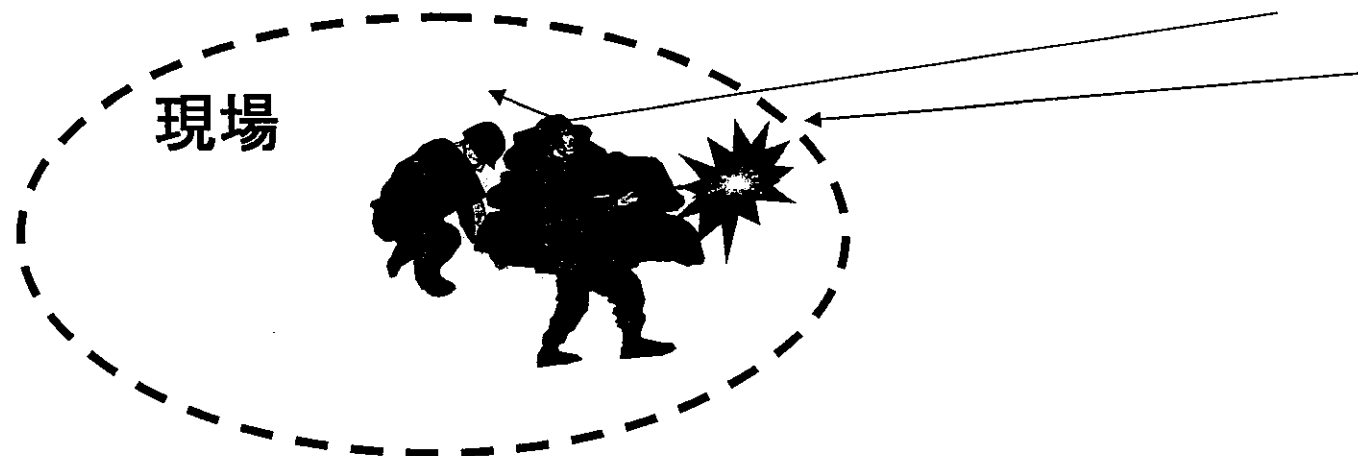


しかし、当然、救助しなければならない

要件を満たせば武器使用が可能

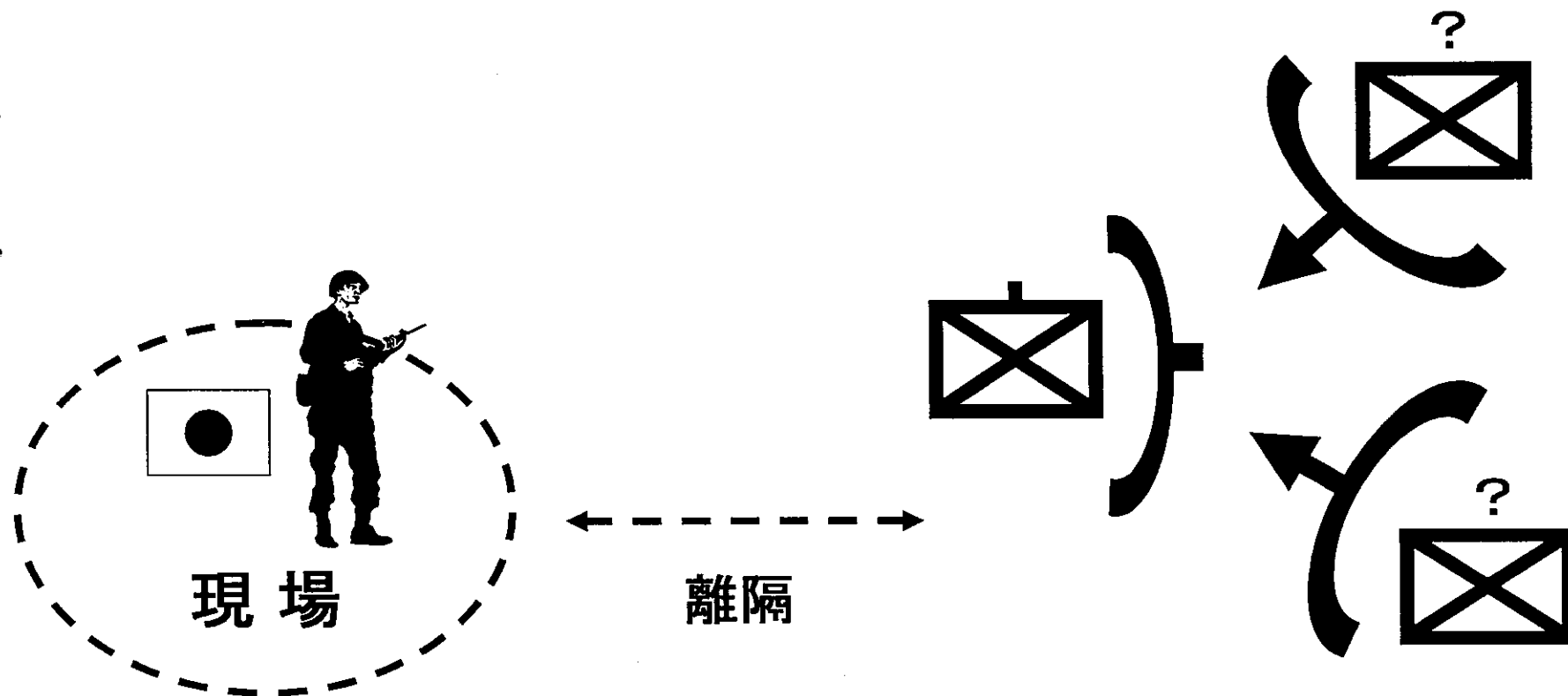


武器を使うことについての積極的な意思がなければ、武器を持って救助に駆けつけることは構わない。



危険に陥った場合には、武器を使用できる

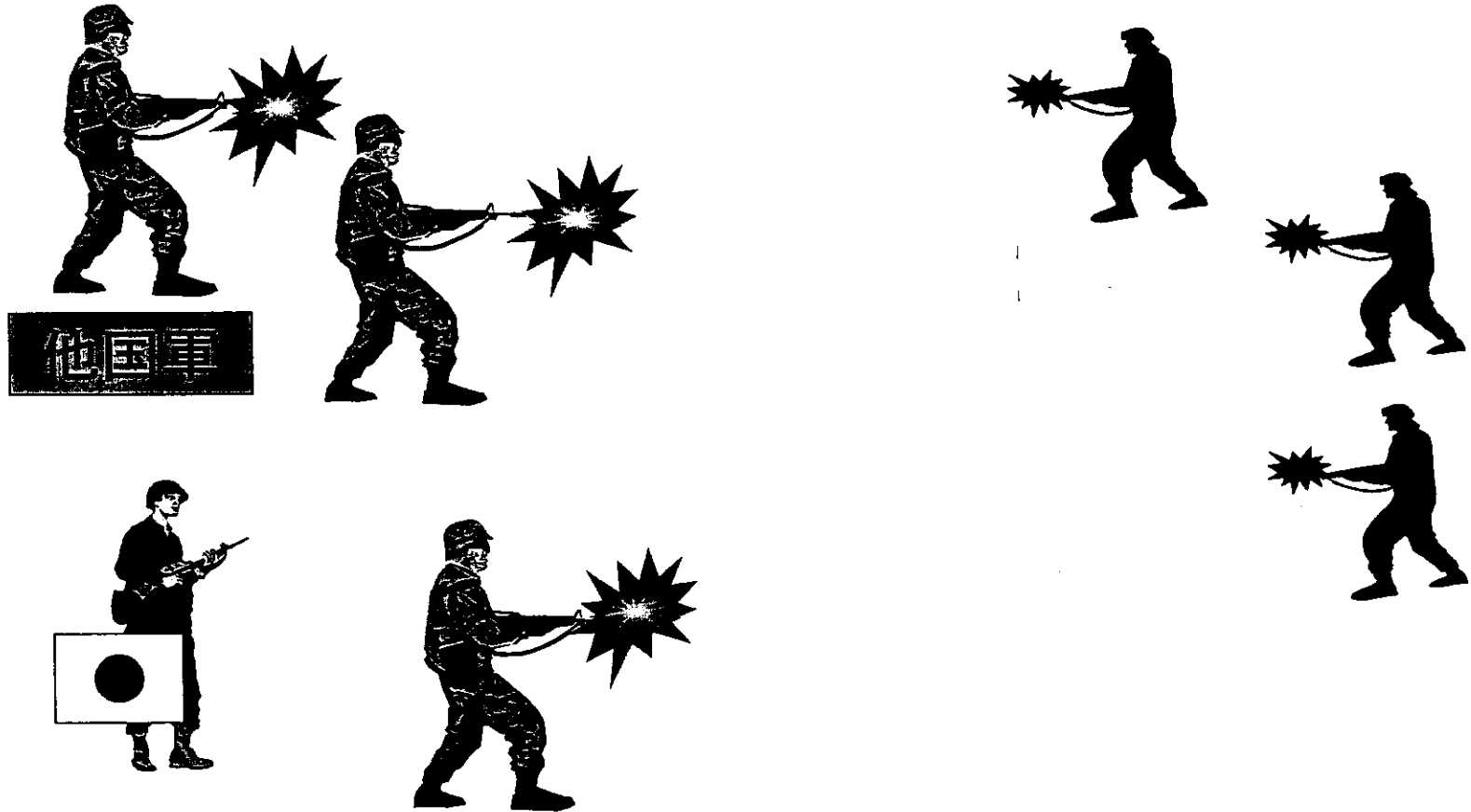
他国部隊が襲撃を受けた場合(現場外)



救援できない

- ・他国の武力行使と一体化する。
- ・組織的な行動は、武力行使となる。

戦闘状況に巻き込まれた場合



正当防衛の範囲で武器を使用できる。